2018-2019 年度今治ロータリークラブ週報

No.37

第 ３７ 回 例 会 報 告（5月３０日）

【 出　席　報　告 】

・会員数　５４名　・出席数　４１名　・欠席数　１３名

・当日出席率　８０．００％　・前々回修正出席率　９０．２０％

＜欠席会員＞阿部、別府、平田、吉良、小堀、桑森、村上(裕)、岡本、坂本、八木(真)

〔免除会員〕青野(明)、檜垣(巧)、白石

<5/16 欠席補填>（5/16 新居浜 RC）阿部（5/21 今治南)別府、吉良、河野、久米、眞鍋、宮道、西信、岡本、重松、八木(伸)

◇会長報告　・5月29日(水)に河野幹事と共に伊予RC40周年記念事業に出席してきました。

◇幹事報告　・6月27日(木)18時30分より、今治国際ホテル3階石鎚にて最終夜間例会を行います。

◇親睦活動委員会・誕生日スピーチ・久米操会員(59歳)：脳ドックで検査したら脳動脈瘤が見つかり、開頭手術に踏み切りました。自治会長のくじ引きに当たったり、今日は副委員長としてライラ報告の司会をするよう阿部委員長から頼まれたり、当たり年です。犬の散歩の際も上空を鳥が舞うときは気にするようにします。▼木村敏明会員(62歳)：久米先生と同じ時期に同じ病院で脳動脈瘤と診断されました。1mm小さいことと勇気がないので手術できず、様子を見ています。久米先生の勇気を目の当たりにして、私も決断しようかなと思う今日この頃です。▼吉武誠治会員(55歳)：第6回親睦ゴルフコンペ当日が誕生日です。参加の皆さんは忖度ゴルフをされますよう。5年前から脂肪肝、重度肝炎でしたが、3年前から毎日1時間の歩行浴と独自の糖質ダイエットで80kgから63kgまで減量しました。血液検査の結果も良く、現状では誰よりも元気なはず。毎晩21時から上徳の湯でお待ちしています。▼矢野暢生会長(67歳)：大型犬3匹を飼っており、毎朝15分ずつ、45分をかけて散歩しています。最も若いのが4歳。大型犬は寿命が短いと言われますが、それでも最期まで世話するために私の健康維持を頑張ります。

ライラ報告

◆久米操青少年奉仕副委員長：2700地区の田村志朗青少年奉仕委員長(福岡東RC)から「未来のロータリアンを創る」と題した学友クロスプロモーション概念図をいただきました。インターアクトやローターアクト、ライラ、交換留学、米山や財団の学友が相互に交流する延長にRC入会があり、そうした若い世代が入ることで阿部委員長も少し休めます。◆**重松建設株式会社　重松侑那様**：皆さまのおかげで5月23日から行われた第41回ライラセミナーに参加させていただき、ありがとうございました。初対面の50人と過ごす不安もありましたが、本当に素晴らしい4日間でした。テーマは『道筋』～君たちはどう生きるか～。自分の道は勝手にできたり誰かが作ってくれるのを期待するのではなく、自分で見つけ、行動し、試行錯誤しながら切り開くもの。その意味でも今回のセミナーに参加し、同じ境遇を目指す友と出会ったことが自己成長の芽を与えてくれるはず。▼ロータリーとは利己と利他の調和を目的とする人生哲学、という開講式のことばが印象に残っています。自分の利益のみを考えれば人間関係が壊れ、他人の利益を優先しすぎると利己心との葛藤が生じるため、バランスが大事です。最初は班のみんなと距離がありましたが、オープニングパーティーで次第に打ち解け、キャビンタイムでは夜遅くまで語り合いました。▼2日目は池田高校野球部監督だった蔦文也氏を祖父に持つ映画監督の蔦哲一朗氏と絵本作家のくすのきしげのり氏の講義のあと、自分自身と向き合う思索の時間を過ごしました。そして次はブルーシートとバケツ、ボールを使ったレクリエーション、夜のバズセッションへと続きます。バズセッションとは翌日、班ごとに発表するための話し合い。出された課題は以下の通りです。Aさんの妻Bさんは余命1年。手術費はAさんの年収を超えるもAさんに財産はなく、銀行への借金も断られた。親類や友人に借金したが足りず、2人の小さな子どものためにAさんはお金を盗むことを決意。▼これに対し、その決心をどう評価するか求められ、Aさんがギャンブル好きの場合、病床の妻Bさんが近所で有名なクレーマーだった場合にそれぞれ評価に影響するかが問われました。私たちは盗みは罪とする否定派と、命を優先するべきとする肯定派に分かれて議論しましたが、一番の罪は何もしないこと。2つの仮定を含めると否定的な意見が強調されましたが、どちらが悪いか一概に決めつけられないというのが私たちの結論です。そして夜はカウンシルファイアー、最期のキャビンタイム。みんな発表の重圧から逃れてほっとした様子で、とても有意義な時間でした。▼最終日は始めにロータリアンである滝澤功治弁護士の講評。自分を俯瞰的に見て、冷静に判断していく大切さを知りました。私はライラ学友会入会証を班代表として受け取り、みんなと記念撮影をして閉講しました。ライラに参加して、改めて自分と見つめ合うことができました。自分の意見を持った素晴らしい方々と過ごし、少しは成長できたと思います。人が育つことは心を育てることだと実感しました。道筋とは自分で見つけ切り開くもの。会社に貢献できる人材になれるよう、一日一日頑張ります。＜ゲスト＞重松建設株式会社　重松侑那様

次 回 例 会（6月６日）

【　「小さな奉仕賞」の表彰　】

＜結婚記念日祝＞　渡辺　昜廣氏（6/10）　見乗　敏章氏（6/11）

＜入会記念日祝＞　岡本　康利氏（6/6）　合田　英之氏（6/7）

〔　笹　〕